

変革目標一覧表

ID:1-2s-01800

作成日付

更新日付

作成者

承認者

Software
Engineering
Center

業務名	改善内容および効果	備考（定量的効果）
貸出業務全体	・業務分担及びプロセスの見直しによる業務の効率化-営業、設計、用地で細分化された業務プロセスを設備Gにて一括して実施（HXX.X） -委託範囲を見直し、当社G一体となった貸出業務への取り組み（体制の整備を含め今後順次検討）	
	・貸出業務マニュアルの整備（HXX.X） -管理ポイントの設定とマネジメントの強化 -手続き様式の標準化	
申込み～完結	・関係者間での工程情報の共有による連絡文書の廃止	書類作成の削減：○時間／年 照会対応時間の削減：○時間／年
	・メール等を活用した迅速な情報連絡による次工程への円滑な移行を支援	郵送費用の削減：○千円／年
貸出可否判定	・貸出可否判定作業の効率化による回答期限の効率化 -複数の設備強度一括計算機能の開発（HXX.X）	可否判定時間の削減：○時間／年
請求／収入	・請求・収入システムを開発し、新規申込みにおける貸出契約（明細）データからの確実な請求／収入を実施（HXX.X）	
	・工事費、貸出料の自動振替に向けた検討（HXX年度以降）	
改修業務	・当社設備と事業者設備の同時工事の検討（HXX年度以降）	
巡視業務	・巡視業務プロセスの構築による不適正な設備設置の検出（HXX.XX）	
	・写真データベースの構築による巡視業務支援と工程管理への利活用（HXX.XX） -写真データ検索による不適切な設備設置の発見 -協議票の写真の電子化による添付資料の効率的な管理	
物件管理	・竣工後の貸出物件を工程管理システムへ連携し、貸出物件管理への確実な異動更新を実現（HXX.XX）	
申込み受付	・インターネットによる申込み受付（HXX.XX） -調査申込、工事工程調整などをインターネットを介して受付実施する事により、事業者の非来店化を実現	
	・付帯工事を伴う貸出受け付け業務の一元化 -付帯工事工程も統合した工程管理プロセスの検討（HXX年度以降）	
マネージャー管理、 日常管理	・マネージャー管理、日常管理の厳正化支援機能 -可否判定回答期限（〇〇日）を事前に警告 -竣工予定、未届分の検出、通知 -工事費、貸出料の未収分検出、通知	
情報提供	・各種統計データの集約、提供（HXX.XX） -年間を通じた平均回答日数、可否判定結果、貸出料請求実績などEUC向けデータの提供	

変革目標一覧表のポイント

- ・変革目標を業務に沿って
列挙する
- ・金額換算効果、定量的効果、定性的効果に係らず列挙する（基本検討段階では、新旧業務フロー分析などにに基づき、仮説検証した後の具体的目標数値を列挙すること）
- ・また時間軸を考慮せず、最終的な効果の量を記す